

第125回

イブニングシアター

昭和100年と土木 第2弾

戦後から

昭和30年代

2026年5月13日(水)

18:00 開場 18:20 開演

■場所:土木学会 2階講堂 (JR中央線・地下鉄丸の内線・南北線「四ツ谷」駅下車徒歩5分)

■主催:土木技術映像委員会

■参加費:無料

■HPにて参加申込み受付 <https://committees.jsce.or.jp/avc/>

18:20 開会挨拶・上映作品紹介

18:30 地熱に挑むー新黒三発電所建設工事記録ー

19:00 日比谷279米 地下鉄工事記録

20:00 伊勢湾台風災害復旧工事 国道一号線蟹江～弥富間 水没道路嵩上工事記録

20:30 閉会

土木学会は建設系CPD協議会に加盟しています。イブニングシアターは、CPDプログラムです。

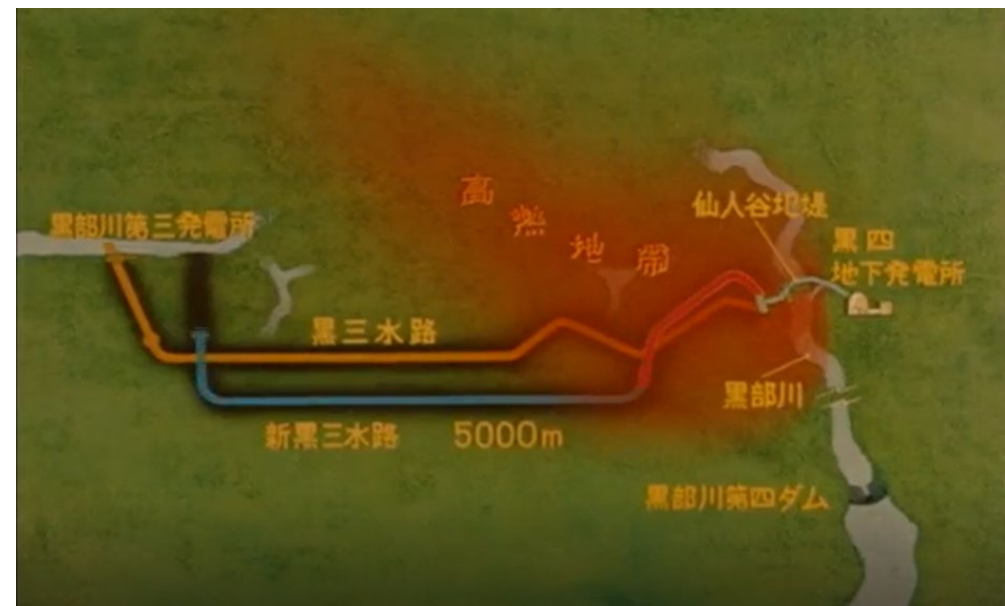
問合せ先:土木学会土木図書館 土木技術映像委員会担当 TEL 03-3355-3596

The 125th
JSCE
EVENING
THEATER

地熱に挑む—新黒三発電所建設工事記録—

企画:大成建設 制作:日本映画新社 1963年 23分

新黒部川第三発電所の導水路トンネル建設工事を記録した映像作品です。地熱により最大160度を超える高熱岩盤を掘削する工事で、吹き出す高熱蒸気、放射熱、有毒ガス等の過酷な環境に挑みながら、懸命に作業する職員や作業員の方々の苦勞とトンネル貫通時の感動が映像から伝わる作品です。



日比谷279米 地下鉄工事記録

企画:間組 制作:英映画社 1964年頃 55分

本作品は、東京外口日比谷線・日比谷駅の建設風景を記録した映像です。1964年(昭和39年)の東京オリンピック開催に向け、銀座・日比谷という都心繁華街の地下で、約2年という短期間で工事が進められました。

路下式潜函工法と開削工法を組み合わせた、当時としては画期的な施工により完成した、大規模な都市土木工事の様子が紹介されています。



伊勢湾台風災害復旧工事 国道一号線蟹江～弥富間 水没道路嵩上工事記録

企画:日本舗道 制作:建設省中部地方建設局,日本舗道[制作] 1963年 25分

本作品は、昭和34年9月、伊勢湾台風で水没した国道一号(蟹江～弥富間・約5.1km)の緊急嵩上工事を記録した映像です。限られた時間の中で進められた復旧工事では、周辺地域への影響を抑える工夫や、新たに開発された重機の稼働にも耐えられるドラム缶による「のり止め工法」などが紹介されています。昭和34年当時の様子を伝える、貴重なカラー映像です。

